

福岡県精神保健福祉協会

会 長 神 庭 重 信

平成28年度事業報告

1 会 議

- | | | | |
|-----------------|-------|----------|------------------|
| (1) 定期評議員会 | 平成28年 | 6月15日(水) | 福岡県精神保健福祉センター研修室 |
| (2) 幹事会・会誌編集委員会 | 平成28年 | 10月5日(水) | 福岡県精神保健福祉センター研修室 |
| (3) 常任理事・幹事会 | 平成29年 | 3月22日(水) | 福岡県精神保健福祉センター研修室 |

2 精神保健福祉講座

(1) 夏期講座

テーマ 「現代社会に生きる子どもたちの未来へのステップ
～健やかな成長を育み、ともに生きていくために～」

開催日 平成28年8月3日(水)～4日(木) 2日間

場 所 クローバープラザ(クローバーホール)

参加者 小・中・高等学校の教諭、養護教諭、保健師、医療福祉関係職員等 375名

8月3日

講 演 1

「摂食障害～医療現場の最前線～」

講 師 九州大学病院 心療内科 診療講師 高倉 修

講 演 2

「青少年のネット依存～その気づきから回復に至るまで～」

講 師 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 精神科 医長 中山 秀紀

8月4日

講 演 3

「ひきこもる若者たち～理解するという支援～」

講 師 医療法人 富田醫院 院長 富田 伸

「当事者からのメッセージ(体験談)」

講 演 4

「子どもから大人まで、自分でできるストレスマネジメント～新世代の認知行動療法～」

講 師 早稲田大学人間科学学術院 教授 熊野 宏昭

(2) 冬期講座

テーマ 「生きづらさを抱える人々～社会、職場での関わり方～」

開催日 平成28年12月21日(水)

場 所 クローバープラザ(クローバーホール)

参加者 労働分野関係者、医療福祉関係者、保健師、小・中・高等学校の教諭、養護教諭等 233名

講 演 1

「成人期の発達障害の理解と対応」

講 師 川崎医科大学 精神科学教室 講師 村上 伸治

講 演 2

「生きづらさとしての依存症」

① 「回復支援施設からのメッセージ」

講 師 依存症リハビリテーションセンター ジャパンマック 施設長 岡田 昌之

② 「医療現場の実際」

講 師 うえむらメンタルサポート診療所 院長 上村 敬一

3 精神保健地域活動事業への助成(1団体5万円)

推 薦 機 関	団 体 名	設 立 年 月	助 成 対 象
久留米市	特定非営利活動法人 久留米はぜの実会	H19年9月	パソコン購入費
北九州市	喫茶マインズ	H11年1月	ガス湯沸かし器設置費用

4 精神保健福祉講演会・研修会への助成

(1) 精神保健福祉講演会

(イ) 久留米市保健所（おせっかい工房咲風里）と共催

日 時 平成28年9月19日（月・祝） 11:00～12:00

会 場 岩田屋久留米店本館6階

講 演 女性のためのメンタルヘルス

演 題 「多忙なママへの骨盤ケアのご褒美講演会」

講 師 助産師 立石 留美子

対 象 妊産婦及び子育て中の女性 参加人数 15名

(ロ) 福岡県田川保健福祉事務所と共催

日 時 平成28年10月17日（月） 13:30～15:30

会 場 田川保健福祉事務所2階第2会議室

演 題 田川地域精神障がい者家族会「わかば会」家族交流研修会

テーマ 「親亡き後について」

講 師 福岡県精神障害者福祉会連合会 事務局長 白石 雄二、理事 藤島 芙美子

対 象 家族会会員、一般住民等 参加人数 20名

(ハ) 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所と共催

日 時 平成28年11月27日（日） 10:00～16:15

会 場 イイツカコミュニティセンター

演 題 第4回筑豊アディクションフォーラム

「仲間と共に回復へ～勇気を持って一歩踏み出そう～」

講 師 NPO法人はあとスペース 高田 和久 他

対 象 当事者家族、一般住民、医療従事者等 参加人員 145名

(二) 福岡県精神保健福祉センターと共催

日 時 平成29年1月5日（木） 14:30～16:30

会 場 福岡県精神保健福祉センター 集団療法室

講 演 平成28年度ひきこもり家族教室

「コミュニケーションについて」

講 師 とまり木代表 板東 充彦

対 象 社会的ひきこもりの方の家族 参加人数 9名

5 「精神医療の向上に関する研究」に対する表彰及び助成

精神科病院等において、精神障害者医療及び保健に従事する職員の精神医療の向上に関する優秀な研究に対する会長表彰及び助成

○表彰日・場所 平成29年3月8日（水） 福岡県精神保健福祉センター研修室

○表彰対象（8病院）

（順不同）

研 究 課 題	病院・研究グループ名 氏 名
精神的アプローチからの褥瘡改善の歩み	直方中村病院 精神科急性期治療棟 橋本和子 永富祐香 中禮佑基 南川喜代晴
これまでの退院支援（地域支援）及び今後の課題 ～精神科療養病床50床閉鎖に伴い～	行橋記念病院 看護部 竹中英司
自由は誰のもの ～転ばない為のよりそう看護～	宗像病院 看護部 西田徳子 米原香代子
統合失調症高齢者の体力測定結果と転倒の関連について ～予備的調査～	福岡病院 リハビリテーション科 吉井健吾 地頭所美江 増矢麻理 西村良二
長期入院患者に対する元気回復行動プラン（WRAP®）の試み ～元気に役立つ道具箱を活用して～	筑水会病院 看護部 今村明子 田中正二郎 野田木聖 森山耕太郎

精神科看護師の看護を行う上での「こだわり」に関する質的記述的研究	福岡県立大学 看護学部 増満誠
精神科慢性期病棟における口腔機能訓練と音楽療法の併用による口腔機能への効果	福岡保養院 看護部 安部直美
セーフティガイドカバーを作成・使用した安全・安心な殿部筋肉内注射施行のための研究	南ヶ丘病院 精神科急性期治療病棟 津雲渚 大石慎吾 田中加奈子

6 福岡県精神保健福祉大会（福岡県こころの健康づくり大会）

- 日 時 平成28年11月2日（水）12：30～16：00
 場 所 イイツカコスモスコモン 中ホール
 主 催 福岡県、北九州市、福岡市、飯塚市、（公社）福岡県医師会、（一社）福岡県精神科病院協会
 福岡県地域精神保健協議会、福岡県精神保健福祉協会
 後 援 福岡県市長会、福岡県町村会、福岡県教育委員会、（福）福岡県社会福祉協議会
 （公社）福岡県病院協会
 参加者 保健医療福祉関係者、行政関係者、学校関係者、一般県民等 310名
 表 彰 福岡県知事表彰（個人4、団体1）
 福岡県地域精神保健協議会長表彰（個人11、団体1）
 アトラクション
 演 奏「心のバリアフリー“愛いっぱいコンサート”」 Twinkle・Cats
 1分間スピーチ「私たちが伝えたいこと」 精神障害者の方々によるスピーチ
 講 演
 テーマ「ココロの元気の作り方」
 講 師 大谷 由里子（人材活性プロデューサー）

7 全国大会等

（1）第64回精神保健福祉全国大会

- テーマ 地域と人の結びつき
 開催日 平成28年10月13日（木）
 主 催 厚生労働省、（公社）日本精神保健福祉連盟
 会 場 群馬音楽センター（群馬県高崎市）
 内 容
 ①記念式典
 平成28年度精神保健福祉事業功労者表彰式において、当協会推薦の次の個人・団体が受賞
 ・厚生労働大臣表彰
 個人表彰：森修一郎氏（中村病院専務理事 福岡市）
 団体表彰：いきいき福祉会（理事長 森住勝子 福岡市）
 ・（社）日本精神保健福祉連盟会長表彰
 個人表彰：野田良一氏（今宿病院事務長 福岡市）
 山本真理子氏（グループホーム「群星」施設長 飯塚市）
 団体表彰：特定非営利活動法人みつば会（会長 陣内伸廣 市）
 ②アトラクション
 「しろがね学園ダンス」：群馬県立しろがね学園の選抜メンバー他
 「太鼓演奏」：NPO 法人アパリ藤岡ダルク
 ③記念講演「身近にある〈できること〉」
 講演者：石田由香理
 ④シンポジウム「誰にでもできることがある社会の実現に向けて」
 座 長：群馬県精神保健福祉協会 会長 福田正人
 シンポジスト：大島主好、山本大、安田淑美

（2）全国精神保健福祉連絡協議会

- 理事会・総会並びに懇話会
 開催日・場所 平成28年10月12日（水） 群馬県高崎市総合保健センター（高崎市）

（3）平成28年度九州精神保健福祉協議会理事会

- 開催日・場所 平成28年12月2日（金） ラグナガーデンホテル（宜野湾市）

- 議 題 平成27度の決算報告について
 平成28年度の予算(案)について
 各県提出議題及び情報提供について討議
 ①貴協議会(協会)全般の概要や実績について(沖縄県)
 ②精神保健福祉協会 社会資源名簿の作成について(福岡県)

8 会誌「ふくおか精神保健」の発行

第62号 平成29年3月末日発行予定

- (1) 特集「熊本地震の支援から考える」7本
 (2) 28年度精神保健福祉講演録
 ・夏期講座「現代社会に生きる子どもたちの未来へのステップ
 ～健やかな成長を育み、ともに生きていくために～」
 医療法人 富田醫院 院長 富田 伸
 早稲田大学人間科学学術院 教授 熊野 宏昭
 ・冬期講座「生きづらさを抱える人々～社会、職場での関わり方～」
 うえむらメンタルサポート診療所 院長 上村 敬一

9 その他参考事項

九州医事新報の掲載記事

- ・精神保健福祉夏期講座(9月20日発行分)
- ・精神保健福祉冬期講座(1月20日発行分)
- ・「精神医療の向上に関する研究」に対する表彰式(4月20日発行分)

10 福岡県精神保健福祉協会会員の現況〔平成29年3月31日現在〕

会員別地域別	特別会員	一般会員		合計
		団体会員	個人会員	
福岡地区	71	6	307	384
北九州地区	31	1	60	92
筑後地区	31	1	105	137
筑豊地区	21		73	94
県外			5	5
合計	154	8	550	712

平成29年度事業計画

今年度の目標

(1) 「精神保健福祉に関する一般的啓発教育活動の取組

平成28年の国内自殺者数は、前年から2,261人減の21,764人(速報値)となり、7年連続で減少した。しかし若年層の自殺死亡率は上昇傾向にあり、また20～39歳の若い世代の死因の第1位が自殺であり、いじめ等による児童の自殺等、若い世代の自殺は深刻な状況にある。自殺総合対策大綱の見直しでは、自殺や精神疾患への偏見をなくすには、自殺の危機は誰にでも起こり得る危機であり、援助を求めることが適当であることを普及することの大切さが指摘されている。また思春期には不登校、引きこもり、家庭内暴力等の家庭だけでは解決困難な問題が招じることがある。また発達障害やその二次障害を抱える児童や成人への支援は、継続的な支援が求められ、支援者自身の支えや周囲の理解も必要となる。このため当協会において教育、医療、福祉等の支援者を対象に精神保健福祉講座を開催する。また市町村等が主催する研修会等への助成を行い、精神保健福祉思想の理解と普及に努める。

(2) 収入増の取組

各種事業を継続的・発展的に実施するためには、安定的な収入の確保が必要である。このため、魅力ある講演会の開催による受講料収入の増や、28年度改訂した「社会資源名簿(第12版)」を活用した新規会員の獲得による会費収入増に取り組む。

主な事業

1 会議の開催

- (1) 定期評議員会 平成29年6月28日(水)
- (2) 幹事会 年1回
- (3) 会誌編集委員会 年1回
- (4) 常任理事・幹事会 年1回

2 精神保健福祉講座

(1) 夏期講座

テーマ 「子どもたちに寄り添うために～思春期における様々な支援～」
期 日 平成29年8月9日(水)・10日(木) 2日間
会 場 クローバープラザ
対 象 幼稚園・保育所等の職員、小学・中学・高等学校の教諭、養護教諭
保健師、医療・福祉関係職員、その他関心のある方

募集人員 300人

(2) 冬期講座

テーマ 「成人期のメンタルヘルス～こころ、くもりのち、はれ～」(仮題)
期 日 平成29年12月13日(水) 1日間
会 場 クローバプラザ
対 象 労働分野関係者、医療・福祉関係職員、保健師、小学・中学・高等学校の教諭、養護教諭
幼稚園・保育所等の職員、その他関心のある方

募集人員 300人

3 精神保健地域活動事業への助成

地域活動を推進する作業所等への助成 4団体

4 精神保健福祉講演会・研修会への助成

精神保健福祉講演会
福岡県精神保健福祉センター・保健所・市町村と共催 年3回

5 「精神医療の向上に関する研究」に対する表彰及び助成

九州精神医療学会で発表の優れた研究に対する会長表彰及び助成 10グループ

6 メンタルヘルス講師派遣事業

会員及び各種団体等が講演や講話を行う際の講師派遣

7 大会等

- (1) 全国精神保健福祉連絡協議会 常務理事会 平成29年 9月(東京都)
- (2) 全国精神保健福祉連絡協議会 理事会・総会 平成29年10月(滋賀県)
- (3) 第65回精神保健福祉全国大会 平成29年10月(滋賀県)
- (4) 福岡県こころの健康づくり大会 平成29年11月(福岡ブロック)
- (5) 九州精神保健福祉協議会 理事会 平成29年11月(福岡県)

8 会誌「ふくおか精神保健(第63号)」の発行

9 その他必要となる事業

- ・九州医事新報への情報提供